

おおごえ

「夢をもち 心豊かに たくましく」

○自ら学ぶ子 ○思いやりのある子 ○じょうぶな子

児童数	1年	7名	2年	6名	3年	13名
	4年	4名	5年	6名		
	6年	14名(まつのき1名)				

令和5年11月27日(月)発行【第9号】

大越の美しい自然はいつもどおり美しく

校長 武内 知江美

例年なら11月の学校だよりでお知らせをしていた「ツワブキ」の花の開花の話を、12月の学校だよりでお知らせをいたします。開花時期は通常は10月～12月ということですが、大越小学校ではいつも10月下旬にきれいな花を咲かせていた「ツワブキ」が、今きれいに花を咲かせていることを考えますと、1か月程、季節がずれているのだと感じます。

今年は「酷暑」という表現が出てくるほどの暑さと、いつまでも続く残暑、つい先日までは半袖で過ごせたと思うと、次の日は真冬のダウンコートが必要な程の寒さ、これでは季節を伝えてくれる美しい植物も勘違いしてしまいますね。大越の自然もさすがに戸惑っているようですが、美しさはいつものまま、紅葉も落ち葉もきれいです。



また、インフルエンザがすでに流行をしていて、市内の小中学校でも学級閉鎖や学校閉鎖が行われたほどです。通常ならプールが始まる頃（6月末から夏季にかけて）に流行をするプール熱（咽頭結膜炎）も今流行しているとのこと、気をつけたいですね。コロナウイルスが5類へ移行し規制が緩和され、コロナ前の活動が戻ってきた矢先、これまでほとんど耳にしなかった感染症が流行し始めるというのも、皮肉な話ですね。感染対策をしっかりと行い、日々健康で過ごしていきましょう。

「人のために動く」

「人のために動く」という言葉は、大越小学校の子供たちに時折話をしている言葉です。また、子供たちには「人のために動ける」人になって欲しいという願いをもち教育活動を行っています。

大越小学校は、近くに加須市消防団第9分団や大越駐在所があります。まさに「人のために動ける」人のお手本です。

消防団の皆さんには、119の日の避難訓練を始め、3年生の消防団見学で消防服の試着や放水訓練体験のために、準備をして子供たちを迎えています。大越駐在所の警察官の方もまた、2年生の町探検や大越幼稚園の見学に時間を割いていただき、お仕事の説明やパトカー試乗のための準備を整えて待ってくださっています。



大越小学校の子供たちは「人のために動く」人々に囲まれ、安心安全な生活を送ることができています。そして、「人のために動く」人々の美しさは「相手First」であることです。子供たちが主体となる学習のペースにあわせていることです。それが自然に、当たり前のようにしてくださることに、本当に感謝です。



18年ぶり「アレ」達成

11月23日に大阪と神戸で、阪神タイガースとオリックス・バファローズの優勝パレードが行われました。阪神タイガースがリーグ優勝を決めたのは9月14日の事です。実に18年ぶりの優勝でした。岡田監督がこだわっていたことは「1点の重み」を選手に伝える事でした。今シーズンは7回、8回に1、2点を取ることが多いゲームがありました。岡田監督は、「野球は1点の積み重ねで成り立つ」スポーツと考えているので「この1点」で相手にダメージを与えるために「1点を取る」という事を貫いたシーズンのようなのです。このシーズン、岡田監督は選手に「普通に、やったらええんよ」と常に言い聞かせていたそうです。そのために岡田監督は、ゲームの中で自分の役割をわかりその役目を果たす事ができるように、守備や打順をそんなに変えていなかったと言っています。選手の最年長が33歳の若いチームを率いていくには、毎試合、自分がどこを守るのか、何番を打つかが分かっている事で練習にも集中でき、自分の役割を果たすことができるという判断だったのだと思います。

今シーズン、阪神タイガースは「日本一」にもなっています。これはなんと38年ぶりです。38年前、岡田監督は選手として日本一に貢献しました。ランディ・バース、掛布雅之、岡田彰布というクリーンアップが確実に自分の役割を果たし、点をとる野球をしていました。「バッターボックスに入れば必ず打つ」というイメージを相手ピッチャーは持ち、弱気なピッチングになっていたのではないかと思います。この時も、選手たちは自分の役割を確実に果たしています。クリーンアップの3人も必ずホームランを打つというより、きっちりヒットを打ち、得点に絡む仕事をしていたと思います。

今シーズンの阪神タイガースの「日本一」は38年前、岡田監督が「自分の役割をきっちり果たした」経験が生かされたものなのではないかと思います。自分のやるべき事ははっきりとしている事は大切ですね。

12月の行事予定

日	曜	
1	金	餅つき
2	土	第2回資源回収8:00~10:00
3	日	
4	月	人権週間(～8日)5時間授業 14:20下校
5	火	5時間授業 14:20下校
6	水	民生委員・児童主任委員情報交換会 5時間授業 14:20下校
7	木	5時間授業 14:20下校 代表委員会⑧
8	金	3年サケの遡上観察会(利根導水、さいたま水族館等) 5時間授業 14:20下校
9	土	第2回資源回収(予備日)
10	日	
11	月	登校指導⑩ 2年郵便局出前授業お手紙講座
12	火	
13	水	
14	木	クラブ⑩ 縦割り遊び⑧
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	
21	木	給食終了日 6年座談会 ふれあいデー スクールカウンセラー来校
22	金	第2学期終業式 通学路安全点検
23	土	
24	日	
25	月	冬季休業日
26	火	冬季休業日
27	水	冬季休業日
28	木	冬季休業日
29	金	冬季休業日
30	土	冬季休業日
31	日	冬季休業日



1月の主な行事予定

8	月	成人の日
9	火	3学期始業式
10	水	給食開始
17	水	校内書きぞめ展覧会(～19日)
19	金	総合学力調査(全学年)
24	水	避難訓練
26	金	3.4年麦踏み(予定) 6年加須北中入学説明会

>行事予定は今後、変更する場合がございます。御理解と御協力をお願い申し上げます。

今月の生活目標



「きれいな学校にします」
・いつも身の回りをきれいにします。
・時間いっぱいすみずみまできれいに掃除をします。

サッカー日本代表サポーターによる「ごみ拾い」が、世界各国のメディアで取り上げられたことを覚えている人も多いのではないのでしょうか。「来た時よりも美しく」などの言葉もありますが、日本の文化の一面を表すものです。世界で称賛されているこの行動は、「学校での掃除」という経験も影響を与えているのではないのでしょうか。12月の目標は「きれいな学校にします。」です。大越小学校の掃除の時間は「心ピカピカタイム」。ぜひこれからも学校をきれいに「心磨き」も続けてほしいと思います。



11月の大越っ子



9日は市内一斉避難訓練が実施されました。5・6年生は救助袋による降下訓練も行いました。火災は一瞬にして多くのもの、時には人命をも奪ってしまいます。当日は消防団の御協力を得て、発煙筒や放水など、より現実味を帯びた訓練となりました。子供たちも真剣に訓練に取り組んでいました。



9日は2年生のまちたんけんを行いました。「自分たちの住む地区にはどんな人がいて、どんな仕事をしているのだろうか...」今回の学習では、大越駐在所、徳性寺、大越コミュニティセンターを回ってきました。それぞれの見学先で貴重なお話が伺えたようです。地域の方々の御協力に感謝申し上げます。



15日は校内持久走大会でした。持久走は自分自身との戦いです。自分の体とよく向き合い、粘り強く、力を出されるよう、体育の授業等で練習を繰り返してきました。当日は、参加者全員が無事に走り切ることができました。これも保護者の皆様の温かい御声援・御支援のおかげです。ありがとうございました。



21日は、学校応援団の皆さんの御協力を得て、3年生が総合的な学習の時間でた大豆の収穫を行いました。みんな大喜びで夢中になって大豆を殻から取り出していました。国語の教科書には「すがたを変える大豆」という学習もあります。これから大豆が何に変化させるのか楽しみます。味噌?醤油?豆腐?

お知らせとお願い

○餅つき体験 12月1日(金) 8:30 体育館
今年度も大越美土里の会、学校応援団、PTAの皆様の協力を受け、餅つき体験が行われます。食に関する体験活動や日々の教育活動について、御指導・御協力いただいている方々に例年「感謝の会」を開催しておりますが、今年度におきましても、「感謝の会」は子供たちからのお手紙をお渡しすることで、感謝の意を伝えさせていただきます。お渡しする日時等は改めてお知らせいたします。



※ 学校のホームページはこちら ⇒⇒⇒

